

殺菌剤の開発試験を国内外で積極的に進めている。

昭和62年に初めてマイナス成長を示して以来、農業ビジネスはその後も厳しい環境条件下に置かれ、農業開発の将来予測はますますむずかしくなっている。かかる状況のなかにおいて、

現在商品化研究の途上にある薬剤については、総力を挙げ短期決戦で仕上げ、またこれから着手するものについては、中長期的な観点に立つて、従来とは異なる新薬開発の方法や、新技術の創製が必要となってくると思われる。

植調協会だより

◎ 人事異動

平成元年3月1日付

任 十勝試験地 嘱託

須賀忠夫

平成元年4月1日付

命 研究所第二研究室長代理

立野篤男

命 研究所第三研究室長代理

横山昌雄

命 研究所化学研究室長代理

権田重雄

任 研究所 技師

下川英仁

任 熊本試験地(新設)嘱託

山口 隆

平成元年4月20日付

任 鹿児島第一試験地(新設)嘱託 湯田保彦

財団法人 日本植物調節剤研究協会

東京都台東区台東1丁目26番6号

電話 東京(03)832-4188(代)

平成元年4月発行

植調第23巻第1号

定価412円(送料175円)
(本体400円, 消費税12円)

編集人 日本植物調節剤研究協会会長 吉沢長人

発行人 植調編集印刷事務所 広田伸七

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会
発行所 植調編集印刷事務所

電話 東京(03)833-1821番(代)

ノビエからホタルイまで

好評発売中

水田初期除草剤

ショウロンM粒剤

®: エス・ディー・エス バイオテック 登録商標

特長

- ☑ホタルイに卓効
- ☑適用地帯が広い
- ☑イネに安全
- ☑高い安全性

ショウロンM普及会

クミアイ化学工業株式会社 三井東圧化学株式会社
株式会社エス・ディー・エス バイオテック 三井東圧農業株式会社